

予算の主な使い道

平成29年度は、市民の皆さんにとって、「住んでよかった」、「これからも住み続けたい」町となるよう、次の3つを施策の柱として予算を編成しました。一歩ずつ誠意をもって、全力で施策を進めていきます。

- 堅実な行財政運営
- 産業の振興、働く場の確保
- 安全で住みやすい、魅力ある町づくり



地方創生推進事業

活力ある地域づくり

2千410万円

蒲郡の観光および地域産業活性化のため、地域の観光や特産品を国内外へPRし、「観光のまち蒲郡」を広く発信していきます。また、創業者・中小企業者の事業開始、拡大支援や販路拡大の取り組みを支援し、

問 企画政策課

☎ 66・1162

セーリング大会事業

海のまち蒲郡を世界に発信

3千69万円

7月にセーリング・テーザー級世界選手権、10月にはセーリングワールドカップ愛知・蒲郡大会が開催されます。世界レベルの選手による熱戦を間近でご覧いただることで、セーリング競技への理解を深めていただくとともに、大会を通じて蒲郡の魅力を全世界に発信していきます。

問 体育課 ☎ 66・1222

ユトリーナ蒲郡利用助成事業

高齢者の方の健康のために

400万円

65歳以上の高齢者の方を対象に、ユトリーナ蒲郡の利用料金の一部を助成します。浴室のみ利用、バーデゾンのみ利用の場合は、300円（通常500円）で利用することができます。高齢者の方が施設を利用しやすい環境をつくることで、外出機会の増加による引きこもり防止や仲間づくり、健康増進や介護予防につなげていきます。

問 長寿課 ☎ 66・1105

運動サポートセンター運営事業

保健センターが運動の発信地に

684万円

保健センター内に運動サポートセン

ターを新設し、ランニングマシンなど運動機器の導入と、専門の運動指導者の配置を行い、個別プログラムの作成や運動指導、各種教室・講座を実施します。地域の運動の場と連携し、

運動を継続できる体制を整えることで、市民の健康寿命の延伸をめざします。

問 健康推進課 ☎ 67・1151

救助工作車の購入

1億3千万円

救助工作車は、事故車両を吊り上げるためのクレーン装置や、変形した車両などを破壊する油圧救助資機

材、車上照明装置を積載し、救助活動を必要とする多種多様な事故災害に対応するための車両です。平成11年度に購入した車両を更新し、消防力の強化を図ります。

問 消防本部総務課 ☎ 68・5119

